Happy Mama's Communication Magazine

Happy Mama Club

ハッピーママくらぶ

2019 6

柳家花緑さん講演会開催

『マイナスをプラスに変える力　それは笑い、そして感謝」

発達障がいの考え方、基本的対応法と子育てレジリエンス

久留米大学小児科主任教授　山下裕史朗先生

地域づくりネットワーク福岡県協議会加盟団体 | 後援:久留米大学経済社会研究所 筑後川ブランド委員会 | 発行:ハッピーママくらぶ | Tel:080-4289-0706 | Mail:info.happymamaclub@gmail.com

柳家花緑氏講演会 盛会でした！

『マイナスをプラスに変える力 それは笑い、そして感謝』

～きっかけはNHKのお昼の番組『ごごナマ』でした～

昨年の10月の初めに花緑さんがゲストで出演されていた番組中でご自分の発達障がいのお話をされていました。
少し前に発達障がいであることをカミングアウトされていたことは何かで知ってはいましたが、
子どもの頃のお話や発達障がいであることが分かった経緯などを話され、
「自分が話をすることで啓発になったり誰かの励みになるのであれば何でも話ますし、どこにでも行きます。」と言われました。
花緑さんのお話を是非皆さんに聴いてほしいと想い何の伝手もないのにFacebookで花緑さんを見つけ「是非久留米でお話してください。」
メッセージを送ったことがきっかけで実現した講演会でした。
大変失礼なお願いの仕方だったかもしれませんが、花緑さんは快く「行きましょう！」と言って頂きました。

～花緑さんってどんな子だったの？～

花緑さんご自身、発達障がいに関しての知識は随分お持ちで、わかりやすくしかも面白く説明して頂きました。
●字の読み書きがとても苦手だったこと
●おしゃべりでいつも立たされていたこと
●通知表はいつも1か2だったこと
4年ほど前にあるTV番組で話された時、視聴者の方から「花緑さんは発達障がいではないでしょうか。」とメールが届いたそうです。
最初は受け入れることができず、自分が「障がい者？！そんなことは絶対にない！」誰でもそう思います。
でも、よく考えると子どもの頃から生きづらさを感じていたことや、それを発達障がいだと受け入れると今までのことがとても軽くなったそうです。
今まで字が読めないのは勉強しなかった自分がいけないんだ、おしゃべりなのも自分が悪いんだと全部自分の責任だと思ってきたが、
それは自分の特性で発達障がいの為にそんな子どもだっただけ。「発達障がいに寄りかかることで楽になった。」と話されました。
頑張らなくていいと。発達障がいによりかかっていいと。できることに目を向け自信を持つことが大事だと。
花緑さんは、おしゃべりだったから落語が得意だったと言って落語を披露してくださいました。

～生で聴く本格的な落語に感動！！～

花緑さんの落語は最高でした！
TVでは感じることができない表現力の素晴らしさは、まさに天才的でした。
花緑さんは、戦後最年少22歳で真打ちに昇進されています。
古典落語から創作落語まで160以上の落語を語れる落語家さんは、他にそうたくさんはいません。
以前、打ち合わせの時にもし落語を覚える時に「この本を暗記してきなさい。」と師匠に言われ
自分で読んで覚えるようなやり方だったら落語家にはなれなかったと教えてくださいました。
花緑さんは、すべて耳で聴いて覚える方法なのです。
会場にいる誰もを感動させ、もっと聴きたかった！と誰もが想いました。

～みんなボランティアで盛り上げました！～

開場は、久留米大学医学部旭町キャンパス内にある筑水会館で行いました。会場350席は、ほぼ満席。
講演会始まりのご挨拶を久留米市教育委員長の大津秀明様、明倫国際法律事務所の宇加治恭子先生の
応援スピーチもあり、久留米の落語愛好家の方々の会「久留米落語長屋」の方々9名。
落語家さんが高座に上がられる時に流れる三味線と太鼓の出囃子を生で演奏してくださった
藤間佳福先生とそのお弟子さん達、久留米大学のボランティア団体「パルキッズくるめ」の学生さん達10名、
ギフテッドの会のお母様達、舞台設置に協力してくださった九州舞台の方々。
総勢34名でお客様をお出迎えしました。本当に感謝しかありません。
私達ハッピーママくらぶは立ち上げて丸4年になり、何度も講演会やセミナーを行ってきました。
毎回たくさんの方達にご参加いただいていますが、発達障がいに興味があったり学びたいと思っている方に参加して頂いてきました。
今回は、純粋に落語を聴きたい方達もたくさん参加していただき今まで発達障がいに特に興味がなかった方にも発達障がいのことをお伝えできたのは
とてもよかったと思っています。

来年も やります♪

来年も花緑さんに来ていただきます。
令和2年4月19日に決定しました。
第2回目、ご期待くださいね。

自分らしくいれる場所・・・

劇団Reve

劇団ReveはIT$KI(いつき)さんを中心とした劇団。博多区千代にあるパピオを拠点に活動しています。
現在、団員は10数名ほど。団員の半数は何かしら心に痛みを持つ人達。
身体障害者のみならず、心の現代病(ADHD、パニック障害、性同一性障害、うつ病など)の
ハンディを抱えた方でも学び、社会復帰を目指せる場所を目的として活動している劇団です。
IT$KIさん自身、東京で声優や舞台などの活動をしていた時にパニック障害を発症し地元福岡に戻り静養する中で、
劇団の活動の場がきっと居場所作りや社会復帰の糸口になると感じ立ち上げたそうです。
座長のIT$KIさんや副座長の西村幸佑さん、劇団員のみなさんにお話を聞きました。
ハピママ「西村さんのこれからの目標は？」
西村さん「最初は芝居が好きで、IT$KIさんを尊敬していて芝居を続けるならIT$KIさんのところで！と思ってやってきました。
今はReveのメンバーみんなが居心地のいい場所になったり、
目標を持って活動をしてくれるサポートができるのが自分の役割だと思っています。」
ハピママ「(IT$KIさんに)他の劇団と少し違うなと思うところはありますか？」
IT$KIさん「心の現代病を抱えている人達なので、私自身カウンセリングの勉強もしています。
月に1度は個人面談みたいなこともしていますよ。
最近、元気ないな〜って思った時も個人的に話しています。それから、なるべくみんなでご飯たべたり。
立ち上げて4年になりますが一度も喧嘩はありませんし、みんな仲良しですよ〜。」
団員のみなさんもそれぞれに
「ここに来ることが生き甲斐になっている。」
「職場だけだと自分が出せないんです。ここは、自分の居場所！」
「演劇を通して違う自分になれることが楽しい！」
取材当日も入団のための見学者が来ていました。
みんな自分らしくいきいきした表情で稽古に励んでいました。
今回、ハピママのためにIT$KIさんが書き下ろしてくださった本で
親子で楽しめる舞台を夏休み企画として開催します！
Reveのメンバーとの楽しい交流も企画していますよ〜〜(o^―^o)ニコ

劇団Reve 公演決定

「不思議な絵本が教えてくれた事」

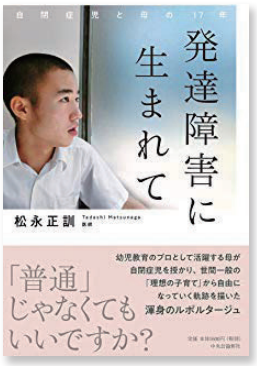
男の子が見つけた
1冊の絵本から謎の声が聞えてきた。
その不思議な絵本を開いてみると
予想も出来ない出来事が待っていた。
「助けて」という女の子の正体とは…。

日　時 ／ 8月10日(土曜日)
時　間 ／ 13:30~14:30(受付開始13:00~)
場　所 ／ 久留米市役所 2階 くるみホール
参加費 ／ 大人:1000円　子ども:500円

立石美津子氏 講演会

『子どもも親も幸せになる発達に課題のある子の育て方』

「発達障害に生まれて」自閉症児と母の17年 松永正訓著

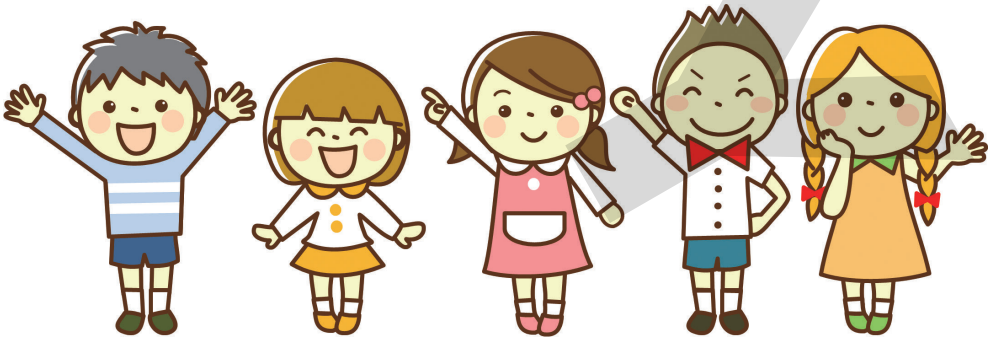


昨年、出版されたこの本をご存知でしょうか？
この中の主人公である男の子は知的に遅れのある自閉症スペクトラム障害のお子さんです。
その母親が今回の講演をしてくださる立石美津子さん。
立石さんは幼児教育のプロとして若い頃から活躍されていた方で、
幼児教室の立ち上げなども手掛けてきた言わば英才教育のプロフェッショナル。
その立石さんが知的障害を伴う自閉症児を授かった訳ですから、なかなか受け入れることが出来なかったそうです。
この著書は、立石さんがお子さんの障害を受け入れ変わっていく様子を綴った本です。
当事者の親として、『本当の子どもの幸せのために、親は子どもとどう接していけばいいのか』をたくさん伝えていただけます。
これは、親御さん達だけでなく子どもと接する仕事をしている方や、発達に課題があるなしに関わらず、
子どもたちの好奇心の芽を伸ばしていくヒントをいただけるはずです。

日　時 ／ 令和元年11月10日（日）　14:00～16:30
会　場 ／ 久留米大学御井キャンパス 51A教室
場　所 ／ 2,000円
★この事業は、一部福岡県地域づくり団体活動支援の助成金を受ける事業です。

発達支援サポーター養成講座始めます！

今までいろんな方の講演会を開催してきました。
今年から更にいろんな角度からの学びの場を作っていきたいと講座を始めます。
発達に課題があるお子さんをお持ちのお母様や子ども達と関わる仕事をされている方で
「今更、専門学校などに入学して資格を取るほどでもないけど、学びたい気持ちはある」という方は多いのではないでしょうか？
9月から月に一度の勉強会を致します。
現場で活動されている精神の認定看護師さんや今回コラムを書いてくださった弁護士さん、
学びの選択肢を増やすために日々活躍されているフリースクールの先生、臨床心理士の先生など。
発達支援に関するいろんな分野での取り組みや基本的な事を学べる場にしたいと思います。
お子さん連れでも安心してご参加いただけるように、
講演会の時にいつも託児を担当してくれているパルキッズくるめの学生さん達による
「子どもたちの学びの場」になる教室も同時に開催します。
7月号で詳細はお知らせします。
是非一緒に学びましょう！



NOCOPY

不二法律事務所

はじめまして、市丸健太郎です。

今年３６歳で、弁護士になって９年目になります。
学生時代、私は法学部に所属していましたが、
自閉症児の療育活動や学習障害の子の家庭教師など、
障がいをお持ちの方とたくさん関わらせてもらっていました。
そのような経緯もあり、
障がいをお持ちの方の支援にもっとも強い思いをもって活動しています。
現在は、福祉職と連携して様々な方の支援に関わらせてもらったり、
権利擁護や親亡き後等をテーマに講演させてもらったり、
また、理事・評議員や顧問弁護士として
社会福祉法人の運営に関わらせてもらったりしています。
障がいをお持ちの方は、その特性ゆえ、どうしてもトラブルに巻き込まれてしまったり、
また、トラブルを起こしてしまったりということがあるかと思います。
今まで、金銭被害、財産管理問題、隣人トラブル、差別・合理的配慮の不提供、刑事事件など、
様々なトラブル対応に関わらせてもらいました。
トラブルは避けることができればもちろんいいのですが、その一方、トラブルを避けることに重きを置きすぎると、
活動に参加しにくくなったり、力を発揮しにくくなったりしてしまう側面があるかと思います。
そのバランスをどのようにとっていくかは悩ましい問題ですよね。
弁護士はトラブル対応の専門家です。
そのため、関わらせてもらうときには、トラブルをできるだけ予防し、また、トラブルが起こってしまったときには
しっかり対応できるようにすることで、できるだけ色々なことに挑戦する後押しをしていきたいと思っています。

また、ここ数年は、心理カウンセラーとして勉強したり、定期的にカウンセリングを受けて自分の心をみつめたりということもしています。
それによって、相手の方にも自分自身にもより優しくなれ、また、相手の力も自分の力もより信じて活動できるようになったと感じています。

弁護士への相談はどうしても敷居の高さがあるかと思います。
ただ、できるだけ心に寄り添った活動をしていきたいと思っていますし、また、電話しただけでいきなり費用が発生したりすることは
ありませんので、お困りのことがあればお気軽にご連絡ください。

【市丸健太郎氏 プロフィール】

平成18年九州大学法学部卒業。西南学院大学法科大学院に進学し、
平成22年12月弁護士登録。不二法律事務所に入所。
学生時代から自閉症の方と関わる活動をしてきたことから高齢者や
障害者問題を手掛けることが多い。最近では心理学も学ぶ。
○社会福祉法人のぞみの里 理事
○社会福祉法人葦の家福祉会 理事
○福岡高齢者・障害者虐待対応チーム 委員
○福岡県知的障害者福祉協会 権利擁護委員会 オブザーバー
○一般社団法人メンタルヘルス協会認定 中級カウンセラー

不二法律事務所　福岡市中央区薬院1-16-20　TEL／092-712-2305

発達障害の考え方、基本的対応法と子育てレジリエンス

久留米大学小児科主任教授 山下裕史朗

●発達障害とは

発達障害は、「それぞれ個性の強さ（特性）のために学校や家庭生活に困難をきたしており、子どもの困難さへの理解と支援が必要な状態」と言えます。米国精神医学会の診断基準(DSM-5)では、いくつかの発達障害を「神経発達症群」としてまとめており、自閉スペクトラム症(ASD)、注意欠如多動症(ADHD)、限局性学習症などが代表的です。神経発達症群は、発育期に始まる状態像の集まりであり、典型的には発達段階の早期（しばしば小学校入学前）に顕在化し、個人的、社会的、学業的、あるいは職業的な機能障害をもたらします。ただし、その程度は軽度から重度まで差があり、一人のお子さんに複数の発達障害を併発することもしばしばあります。

小学校低学年では多動が目立って、ADHDと診断されていたのが、学年が上がると友達とのコミュニケーションの困難が目立ってきてASDも併存していたというようなシナリオはよくあります。

文部科学省が教師を対象に行った調査(2013年)によると、発達障害のために教育上の配慮が必要な小中学校児童は通常学級に在籍する生徒の6.5%とされ、特別支援教室、特別支援学校を利用している生徒もあわせると発達障害のある子は、児童の約1割と考えられています。

病因として、ASDやADHDでは、遺伝的要因が関与していますが最近では子宮内環境や出生後の環境要因がエピジェネティックス因子（DNA周辺にある遺伝子を調節している因子で環境の影響を受けやすい）を変化させ、脳の遺伝子機能を低下させて脳機能に影響する可能性も考えられています。ここで強調したいのは、育ちの環境がとても大切ということです。生まれつき持った特性は変えにくいのですが、早く気づいて良い環境のもと育てていくと機能障害は軽くなるということです。

●基本的対応法

ASD、ADHD、限局性学習症に代表される発達障害の治療目標は、それぞれの発達障害の特性に基づく機能障害をできるだけ少なくすることです。発達障害のある子が自分から困り感を訴えることは乳幼児ではまれですので、子どもに関わる周囲のおとなが子どもの抱えている問題に早く気づいて対応することが重要です。そのことが本人のセルフエスティームを保ち、二次障害を防ぐことにもつながります。発達に偏りがあっても知的障害のないASDの場合など初期には診断がつきにくいこともあります。

しかし、診断がついていなくても発達の偏り（特性）に応じた初期対応は可能です。

ご家族がお子さんの特性に気づかれておれば、保育園・幼稚園、学校関係者らと情報を共有しながら、子どもを支援するチームを作ります。子どもの特性についての認識を共有し、学校・家庭生活で困ることが減って、その子の本来持っている良さが発揮できるようにすることが重要です。

ご家族が特性を認め支援を積極的に求めるまで長い時間がかかることもあります。否定したい気持ちは、親の気持ちとしてよくわかります。しかし、お子さんはその間苦しみ続けることになるので、できるだけ早く支援を始めたいのです。身近に相談できる保育士さん、学校の先生、かかりつけの小児科医の先生がいたら、気軽に相談してください。子ども子育てサポートセンターにも相談窓口があります。お母様一人で悩まないで、ご家族やママ友のサポートが得られるとありがたいです。繰り返す叱責や制止によって悪循環に陥っている場合は、保健所や児童相談所などにご相談ください。学童期以降であれば学校の特別支援教育コーディネーターやスクールカウンセラーに相談するのが良いでしょう。最近はインターネットや書籍で莫大な情報が入ってきますが、信頼できない情報も多々あります。「治ります」と宣伝する治療法は怪しいと思ってください。

忘れていけないのは、「発達障害のある子ども」である前にお子さんが「一人の子ども」であるということです。

基本的な身辺自立、早寝早起きを基本とする生活リズムの確立、養育者との愛着形成、適切な栄養、集団行動における基本的なルールを守ることなどは一般の子ども同様、重要なことです。発達障害のためにこのような基本的なことがなかなか獲得できない子どももいますが、スモールステップで焦らず時間をかけて取り組む必要があります。

●お母様の子育てレジリエンスを高める

国立精神神経医療研究センターの稲垣真澄先生と発達障害のあるお子さんを上手に育てているお母様の特徴を明らかにする研究を行いました。レジルエンスとは、「困難な状況（恵まれない環境、ストレス、トラウマ、不運）においてもうまく対処できる・回復できる力」です。発達障害のあるお子さんを育てることは、困難を伴うことも多いため、それをうまく乗り越えているお母様424名と支えているベテラン小児神経専門医に個別にインタビューして、因子分析を行いました。

その結果、

①ご自分のお子さんに関する知識を豊富に持っていること（特性理解）、

②社会的に十分な支援を受けていること、

③育児を肯定的に捉えていること、

の3点が上手に対応できる重要な要素であることを明らかにしました。子育てレジルエンス尺度を開発し、お母様のサポートに役立てるようにしています。実際、ペアレントトレーニングやくるめサマートリートメントプログラムを受ける前後の比較で、子育てレジリエンス尺度が改善することを報告してきました。社会的な支援には、療育センターや保健所などの公的な支援もありますが、ご家族、ママ友、発達障害のお子さんをお持ちのお母様方などからのインフォーマルなサポートも重要であることを実感しています。ハッピーママくらぶも強力なサポート役といえるでしょう。

【山下裕史朗氏 プロフィール】

専門分野 ／ 小児神経学・発達障害

紹　　介 ／ 小児神経学、特に注意欠如多動症(ADHD)やレット症候群等の発達障害を専門とし、長年にわたって臨床研究や患者支援を行っている。
2003年に米国NY州立大学バファロー校で学んだADHD児への包括的治療プログラムであるSummer Treatment Program (STP)を北米以外で初めて日本に導入し、久留米市で13年間実践してきた。
STP卒業生は300名を超えた。またレット症候群の基礎的・臨床的研究にも力を注いでおり、九州一円から患者さんが集まっている。

○日本小児科学会(代議員・専門医)
○日本小児神経学会（理事・専門医）
○日本小児精神神経学会（理事・認定医）
○日本小児保健協会（理事）
○日本ADHD学会（理事）
○日本赤ちゃん学会（理事）
○日本小児心身医学会（代議員）
○国際小児神経学会
○日本LD学会
（評議員・特別支援教育士スーパーバイザー）
○ハッピーママくらぶ顧問

MOCOPI

歯磨きってどうしてするんだろう？

私たちは歯磨きを毎日当たり前にしていますが、どうしてしているのでしょう。
虫歯や歯周病にならないためでしょうか。
それも勿論大切ですが、気持ちいい、スッキリした！といった理由も大きいと思います。
子供達にも是非、歯磨きって気持ちいい！という感覚を身につけてほしいと思います。
ですが実際は、親の責任だから、と押さえつけてでも一生懸命なママやパパと沢山出会います。
あなたも毎日大変な思いをされていませんか。
仕上げ磨きについて学んだ事もないと思いますので、こんな事で行ってもいいのかな、
と思われるかもしれませんが、歯医者にお気軽にご相談下さいね。
当院でも専門家としてアドバイスさせていただきます。
皆さんにとって身近な存在でありたいと考えています。

みやのじん歯科クリニック　本田祐佳

みやのじん歯科クリニック
〒839-0801 福岡県久留米市宮ノ陣6丁目22-1-1F
Tel／0942-34-3003
ホームページ／http://miyanojin-dc.com/

No.41

音楽療法ってなんでしょうか？

江口音楽教室・音楽療法室
認定音楽療法士
江口奈々子

～みんなのコンサート～を令和になり早々の5月5日のこどもの日に開催しました。

発達障がい児、ダウン症などの生徒さんと健常児45名が一緒に音楽を演奏し表現したコンサートです。
学年が違う、学校が違う、共通しているのは週1回同じ教室に通っていますが、一緒に音楽を楽しんではいません。
本番のために合同練習で初めて顔を合わせた生徒さんたちです。
数回の合同練習でお互い協力しあい、助け合って1つの音楽を作り上げました。
本番では、不安はすごくあったと思いますが、混乱することなく無事に終わることができました。
終わってからの感想を本人やお母様から頂きました。
☆リハーサルでは不安にしていましたが、本番ではやり遂げたことを誇りに思いたくさん褒めてあげました。
☆緊張したけど楽しかった(本人)
などなどいただきました。
いろいろな場所で障がいを持っているお子様と健常児が同じ事、空間、時間を共有することが
増えていくことは両者にとても大切なことだと思います。

音楽療法とは音楽療法学会の定義に「音楽の持つ生理的・心理的・社会的働きを用いて、心身の障害の軽減回復・機能の維持改善・生活の質の向上、問題となる行動の変容などに向けて、音楽を意図的・計画的に使用すること」むずかしいですね。
ただこの文章から、児童・成人・高齢者と幅広いいや、あらゆる世代に用いられることはなんとなくわかりますね。

詳しくはブログをご覧ください。
http://ameblo.jp/gon0515/
HPはhttps://beaton7music.com

江口音楽教室・音楽療法室
認定音楽療法士 江口奈々子
TEL:090-7464-4724
福岡県久留米市高良内町4430-1

障がいに関係なく楽しめる音楽は音楽療法として発達を促すことができます。また、認知症予防にも歌・ピアノは効果が認められます。

ハピママ通信の表紙絵が変わります♪

6月号で5年目を迎えるハピママ通信。この度、「福岡が生んだ自閉の画家 太田宏介さん」に表紙絵をお願いすることになりました！
太田さんは1981年生まれ。2歳の時に知的障がいを伴う自閉と診断されました。
10歳の頃、松澤造形教室に通い始め本格的に絵を書き始め、
中学生の時に「マリンワールド海の中道・魚の絵コンクール」で福岡県教育委員会賞を受賞。
その後、毎年個展を開催し、2000年4月から福岡市内にある福祉作業所「工房まる」に通所しながら絵を描き続けます。
福岡市美術館「ナイーブな絵画展」にルソー、ピカソ、岡本太郎と共に2点展示、
福岡アジア美術館では九州朝日放送主催で作品展を開催、東京銀座「柴山画廊」でも個展を開く。
成城さくらさくギャラリーでは初の企画展を開催。
福岡市東区千早ナミキスクエアでは書道家金澤翔子さんとのコラボイベントも開催されています。
その他、数多くのコンテストで賞を受賞。
また、福岡国際映画祭2013のメインビジュアルをはじめ、Tシャツやポスターなど、いろんな媒体に作品が使用されています。
今回、ご縁あって太田さんの絵がハピママ通信の表紙絵に使わさせていただけること大変うれしく思います。
これからのハピママ通信をお楽しみに！

工房まる QRコード

harusora

今話題の”貼るピアス”
金属アレルギー、イヤリングが苦手な
方におススメです。
医療用テープで貼るだけなので、お子さまにも！
新たな親子おそろいの形がオシャレに実現します♡

instagram / @harusora7845
E-mail / harusora7845@gmail.com
harusora7845

福岡市博多区吉塚 5-13-22　TEL . 080-1732-6936

ニヨ活とアロマの力講座

【ニヨ活】とは「認知症予防活動」の略称です。
2025年、全人口の3分の1が65歳以上という超高齢化社会を迎えるにあたって、今から対策できることをみんなで考えていこうという活動です。
まずは認知症について知っていただき、代替治療として注目を集めているアロマによる認知症予防についても学んでいただきます。
受講は無料です。ふるってご参加ください。 ※開催日時・場所等につきましては別途チラシ配布いたします。

〈講師紹介〉**唐渡 あい**　香川県高松市出身
ボディジュエリー・アーユルヴェーダサロンオーナー

2001年香川から大阪のペットトリマーの学校へ進学。
しかし、動物アレルギーを発症。環境の変化や空気、水の違いからアトピーが悪化、トリマーを断念。
それを機に医療・美容の世界へ。西洋医学・東洋医学を同時に学び始める。

2012年 エステティック AIサロンを開業。
ボディジュエリーに魅せられ、講師業をしながら、『キラキラパワーでみんなを笑顔に』という目標を掲げ活動開始。

2016年 インドのアーユルヴェーダという『予防医学』と出会い講師活動を始める。
この頃から『病気になる前の予防』こそが大事なことではないかと思い始める。

2019年 フランス式メディカルアロマと出会う。
日本は予防には後進国であり、罹患後の治療がメインで、どれだけ難しい病気を治すのかというところにばかり注目して研究していることに疑問を持つ。
西洋医学ではアプローチの難しいストレス、不眠、うつ、根治薬がないとされている『認知症』まで予防可能なフランス式アロマを用い、世界中がストレスなく楽しい人生を送れるよう、その魅力を伝えるために活動を開始、現在に至る。

〈場所・日時など詳しくはお問い合わせください〉 mail@aisalon1031.com

がん教室のご案内

6月3日(月)
6月のお話
「がん治療と口腔ケア」
●歯科医師　篠崎勝美先生　●歯科衛生士　成冨恭子

7月1日(月)
7月のお話
「乳がんにおける新しい手術及び薬物療法」
●外科　准教授　唐宇飛先生

久留米大学病院の医師・看護師・薬剤師などが講師となるがん教室です。患者さんやそのご家族にがんに関連する暮らし役立つセミナーです。
どなたでもご参加できます。参加費無料でお申し込みもいりません。ご参加お待ちしております。

場 所　久留米大学病院総合診療棟4階 共同カンファレンスルーム

問い合わせ　久留米大学病院 腫瘍センター事務室 TEL 0942-27-8249

ハッピーママの倖せは健康から

季節は春から初夏へ。冬の間、寒風にさらされたけど芽を吹き青葉となりました。
大地の植物は、1年で生まれ成長し繁らせ子孫を残し落葉していきます。
東洋医学、陰陽五行説は自然界に人体を当てはめ大自然の春夏秋冬は、穀物・野菜・果物・魚・海藻などを与え、人の体を整えることができます。朝が来て夜が来てと繰り返す大宇宙。
人は小宇宙と言われ自然界と共に食べて動いて寝て、
私たちの正食料理はマクロビオティックとも言われ大きな命を支える技術が料理と言われています。

大切な事は基本の繰り返しです。体が覚えるまで繰り返すことです。「学ぶ」という言葉は「真似る」から。体が覚えたら知識が加わり知恵が出ます。そして判断力が養われます。
ハッピーママ（日常の行動）が子どもの心を体がつくられます。
子どもに必要なのは時間、空間、安心感と言われます。
ハッピーママの倖せはほほえみで伝えましょうね。

産直や 蔵肆 くら

産直やくらし
龝久ちづ子
〒839-0863 久留米市国分町296-1

サポーターの皆様の
ご支援、ご理解に感謝しております。

人へ、地域へ、そして世界へ。
久留米大学

REV 学習塾REV 久留米校
〒830-0037 久留米市諏訪野町2162錦芳ビル2F
Tel.0942-80-1787

運動療育と学習支援の児童デイサービス
あるくとぷらす POCO a POCO 1・2
●児童発達支援事業　●放課後デイサービス
Tel.0943-23-5566(代)　Fax:0943-23-5098
福岡県八女市本町311

江口音楽教室・音楽療法室
久留米市高良内町4430-1
Tel.090-7464-4724
HYPERLINK
https://beaton7music.com

クラーク記念国際高等学校
久留米キャンパス
ハッピーママくらぶで保護者の方むけに相談会を行っています。お子様の事で悩んでいらっしゃる事があればお気軽にご相談ください。何か一つでも私たちの経験がお役に立てば幸いです。
久留米市天神町2-56　TEL 0942-35-4943
URL:http://www.kusemi.ac.jp/clark-kurume/

権 藤 写 真 館
写真に関するお問い合わせはなんでもご連絡ください！
〒839-0817
久留米市山川町1503
TEL 0942-43-7398

Takako Watanabe COOKING EXPERT
料理研究家　渡辺貴子
〒830-0027
福岡県久留米市長門石
http://gohannotane.com/
Tel.0942-65-5024

中華季菜 上海 SHANGHAI MYU
お得ランチ800円あります！
車いすでの入店できます。
詳細はお問い合わせください。
久留米市東合川 3-18-22 ●不定休
TEL 0942-45-7111 ●駐車場２０台
ご来店時に「ハピママを見た！」とお話し下さい。
デザート（杏仁豆腐他）をサービスさせていただきます!!

無農薬・有機野菜・無添加・自然食品・宅配・料理教室
産直や 蔵肆 くらし
〒839-0863
福岡県久留米市国分町296-1
Tel.0942-21-3130
http://www.kurashi.jp/

クリーンアンドコート福岡
代表 西嶋弘章
TEL／092-586-6702
FAX／092-586-6705
携帯／080-8582-3167
URL／hnwgy734@yahoo.Co.jp
ハウスクリーニング・フローリング防汚コーティング
水廻りリニューアルコーティング・防カビコート
クロスコート・他キレイに関するお困りごとの対応

本物の自然素材で家を建てる。
NATURAL MATERIAL & PLAYFUL
[未来工房]®
久留米本社/展示場：久留米市津福本町731
0942-32-4612 www.mirai-kohboh.co.jp

学校法人 上田煌桜学園
さくら国際高等学校
久留米キャンパス（さくらフリースクール）
久留米市東和町1-14 成冨第一ビル4F
TEL 0942-36-8833
http://sakurakokusai-kurume.net/
http://sakura-fs.net/

代表取締役
浅川（あさかわ） 武彦（たけひこ）
KOUAI
株式会社 幸愛
〒816-0952 福岡県大野城市下大利二丁目9番16号
TEL／092-501-9494　FAX／092-501-9494
E-mail kouai@kouai-fukuoka.jp　URL http://www.kouai-fukuoka.jp

ギフテッドの会のお誘い

ギフテッドの会は、発達に課題を持つお子さんの保護者様や
その支援者など発達障がいに関わる方、興味をお持ちの方などどなたでも参加ができます。
■話の通じる人とお話をしたい。
■どんな情報でもいいから知りたい。
■一緒に啓発活動がしたい。
等々。理由は何でも構いません。
とにかく発達障がいに関して何か関わりたい方、一度参加してみませんか？
参加費は、無料です。

場　所	学習塾REV 久留米市諏訪野町2162錦芳ビル2F
時　間	10:00～12:00
開催予定の日程	6月21日（金曜日）

★はじめてご参加される場合は、鳥村か重松までご連絡をください★
【連絡先】090-8837-8925（重松）080-4289-9796(鳥村)　Mail info.happymamaclub@gmail.com（鳥村）

サポーターになってください
皆様にたくさんの情報をお届けしたいと頑張っています。あなたのサポートで、ハピママ通信はよりハッピーな雑誌になります。

①個人様・一口5,000円（1年間）
②法人様・月額3,000円（年間¥30,000）
③法人様・月額5,000円（年間¥50,000）

①お名前を掲載させていただきます。
②ロゴ広告を掲載させていただきます。
③ロゴ広告と取材記事（年間2回）を掲載させていただきます。

銀行
筑邦銀行 十三部支店 普通 3026474　ハッピーママくらぶ 代表 鳥村孝子
※お振込後に（雑誌送付先）をお電話、メールにてお知らせください。

ゆうちょ
〈郵便局からお振込いただく場合〉
口座記号番号 01700-8-147648　口座名称 ハッピーママくらぶ
〈銀行からお振込いただく場合〉
一七九店（179）当座 0147649　口座名称 ハッピーママくらぶ
※振込用紙に（雑誌送付先）（電話番号・メールアドレス）をご記入ください

サポート頂いた方には毎月、ハッピーママくらぶ通信をお送りいたします。企業様からのご支援につきましては直接お問い合わせお願いしております。
info@happymamaclub@gmail.com　　鳥村孝子 Tel.080-4289-0706

●発行人：鳥村 孝子　●編集人：山本 龍輝　●デザイン制作：株式会社 ライト・ハーモニー　●表紙絵：太田 宏介

つなぐ書店 https://tngbooks.jp

営業・出品責任者

前田 修宏 MAEDA NOBUHIRO

大阪出身　立命館大学卒業後、東京にて一部上場証券会社に入社。その後、医療用医薬品営業に転身。営業のスペシャリストして活躍する。東京時代の同僚（つなぐ書店代表佐藤）に誘われ、つなぐ書店の一員に。一人でも多くの雇用を創るため、日々奮闘している。

不要な本を必要としている人がいます

働きやすい環境を創りたい

ーなぜつなぐ書店に国からの補助金を一切貰わず、発達障害などに悩む子供たちが将来働ける場所を作りたいという考えに惹かれたからです。今の国の財政状況を考えると補助金を貰い続けることが前提のビジネスモデルは、どうしても先細りが懸念されます。しかし、子ども達が将来働くことができる場所は必要です。ならば自分たちで補助金に頼らない職場を作ろうという考えに非常に興味を抱きました。また「今までに無いビジネスモデルで上手くいくかは分からない。けど同じ思いを持っている人たちが共感してくれるはずだ！一緒にゼロから立ち上げてくれ！」という佐藤の熱い誘いも働くことになった要因です（笑）

本の寄付をお願い致します 医学書や専門的な書籍は特に大歓迎です

ーどんな仕事を

本の寄付先の開拓活動や、従業員の方々に対しての業務指導をしております。寄付本の開拓活動に関しましては、過去の経験を活かし、医療関係者の皆様を中心とした営業活動をしております。従業員の方々に対する主な指導内容としましては、寄付して頂いた本のクリーニング方法や、検品・仕分け作業方法といったものでございます。

待合室の本棚を入れ替えた様子

放課後等デイサービスへの寄付の様子

一人一人にあった環境とペース

ーつなぐ書店の働きやすさとは。

つなぐ書店では、「毎日一時間だけなら頑張ることができるのに・・・」「バックヤードの業務だけならいけるかもしれない・・・」「体調不良で休みがちになるかもしれないけど頑張ってみたいな」というような、働きたい気持ちはあるけれど自分に合った環境があまりないといった方を受け入れる環境が整っており、できる範囲で頑張りたいという方を応援することができる職場です。店舗営業もしておりますので、どんな本屋さんなのか興味のある方は是非一度ご来店ください。また、もう少し本の集まりが増えれば新しい仲間を募集しますので、その時は一緒にできる範囲で頑張りましょう！

つなぐ書店では本の寄付を募っております。汚れた本、書き込みがある本、痛みがある本日焼けした本、古〜い本どんなジャンルでも問題ありません。CD、DVD も歓迎です。一般企業で働き辛さを感じている方の雇用を創る為ご協力宜しくお願い申し上げます。

つなぐ書店、プレオープン中

駐車場完備！！

店頭のほとんどの本が１００円★

読書スペースも用意しております☆

・読み終わった本
・処分したい本、捨てたい本

がございましたら、下記の住所まで

『着払い』

でお送りください！

※事前のご連絡は不要です。
※誠に勝手ながら、着払いでお送り頂く場合、２０冊以上（百科事典、コミック、週刊誌は除く）でお願いしております。

寄付して頂ける本がありましたら**引き取り**にもお伺いします！

お問い合わせ電話番号：**050-1517-2823**　担当 佐藤

郵送先（〒839-0815 福岡県久留米市山川沓形町 1-30 つなぐ書店 行）

「ハッピーママくらぶ」はつなぐ書店を応援しています！